

(様式例)

令和7年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・思考分野の向上のために、話し合い活動や討論の活動の中で自分の意見を表現する活動を行った。その結果、資料に対して考える力、それについて文章で表現する力が身に付いてきた。
- ・技能分野の向上のため、授業の中で資料の読み取りの演習を行った。その結果、資料の読み取りに関する力が向上した。

(2) 課題

- ・主体的に資料を読み取る力が全学年で低い傾向がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第1学年	目標値を下回っている		
第2学年	目標値を下回っている	目標値を下回っている (第1学年時)	
第3学年	目標値を下回っている	目標値を下回っている (第2学年時)	目標値を下回っている (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を下回っている。 地理分野、歴史分野ともに正答率が低い。	目標値を下回っている。 地理分野、歴史分野ともに正答率が低い。	

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を下回っている。 地理的分野、歴史的分野共に正答率が低い。	目標値を下回っている。 地理的分野、歴史的分野共に正答率が低い。	

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を下回っている。 地理分野、歴史分野ともに正 答率が低い。	目標値を下回っている。 地理分野、歴史分野ともに正 答率が低い。	

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・授業内での振り返りの時間 を設け、単元ごとの小テスト を実施することで、知識理解 の定着を図る。	・教科書や地図帳等の資料を 多角的・多面的な視点で読み 取る活動を積極的に実施す る。	・単元や本時の学習課題を明 確にして、見通しを持てるよ うにする。また、学習課題に 対して文章でまとめる活動 を行う。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・地理では地図や地図帳を使 い、歴史でも授業の振り返り などを行い、知識・理解の定 着を図る。	・授業の中で、資料を読み取 る演習などを積極的に取り 入れていく。また、複数の視 点から資料を読み解く活動 も行う。	・単元や本時の「問い」に対 して、自らの考えを文章でま とめたり、発表して表現した りする活動を行う。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・授業内での振り返りの時間 を設け、単元ごとの小テスト を実施することで、知識理解 の定着を図る。	・教科書や資料集等の資料を 多角的・多面的な視点で読み 取る活動を積極的に実施す る。	・探究的な活動を行い、自分 自身で問いを立てて、自分の 考えを文章でまとめたり、発 表して表現する力を付けさ せる。